

「鳥獣対策研究部門」の取り組み

附属野生動物管理学研究センター鳥獣対策研究部門
E-mail tsunoda@gifu-u.ac.jp, jmoribe@gifu-u.ac.jp

准教授・角田 裕志
助教・森部 絢嗣

概要

岐阜県では野生動物による農林業被害等が年々増加して問題となっています。そこで岐阜大学と岐阜県が連携し、効果的な野生動物管理システムの構築を目指して「鳥獣対策研究部門」を平成24年5月に本学部附属野生動物管理学研究センター内に設置しました。

内容

体制

「鳥獣対策研究部門」は、平成24年度から導入された岐阜県の「森林・環境税」を原資とした寄附金で運営されています。研究部門には専任教員2名、技術補佐員1名、岐阜県職員2名が常駐し、大学と県との情報共有や意思疎通をよりスムーズに行うことができる体制となっています。

鳥獣対策研究部門の活動

- ①岐阜県の野生動物の現状と課題を調査・分析
- ②持続性の高い野生動物管理のシステムづくり
- ③効果的な野生動物管理の調査手法、実施体制の構築
- ④野生動物管理に関する政策・施策提言や助言
- ⑤野生動物管理に関する人材育成プログラムの策定と普及
- ⑥大学・県内教育機関等との連携と教育システムの構築

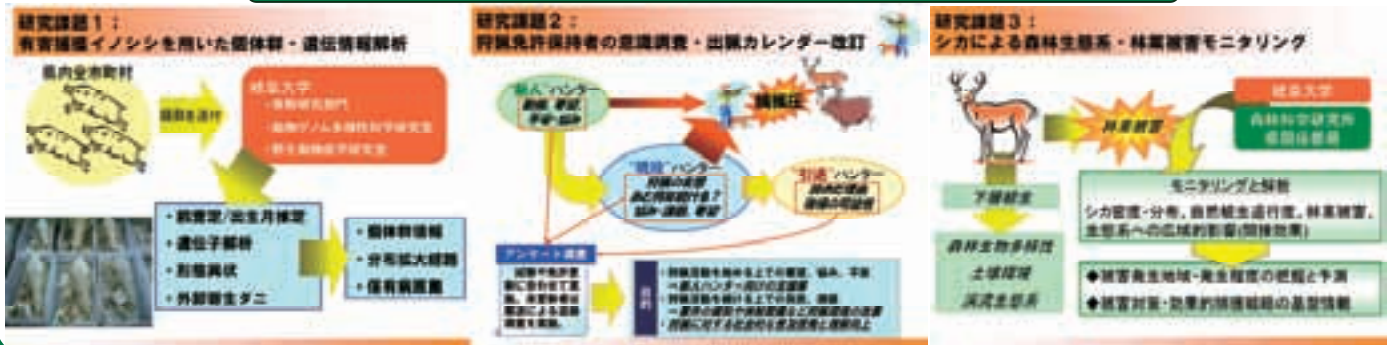
野生動物管理学研究センター
鳥獣対策研究部門の情報について

<http://www1.gifu-u.ac.jp/~rcwm/>
<http://rcwm.blog.fc2.com/>

HP・ブログで
情報発信中！



現在取り組んでいる研究課題例



アピールポイント

中高生のみなさんへ

現体制では、当研究部門で学生を受け入れることはできません。しかし、研究活動の補助や他研究室の教員の指導下で当研究部門と連携しながら研究することは可能です。
当センターと関わりの深い研究室については、センターホームページ「スタッフ(<http://www1.gifu-u.ac.jp/~rcwm/staff.html>)」をご覧ください。

産業界・地域の方へ

当センターでは各自治体等のご要望にお応えし、外部委員や講演、被害防止計画評価報告への学識者コメントなどの対応をいたしてまいりました。このたび、各種のお問い合わせについて窓口を一元化し、以降の対応をスムーズに進めるために申し込みの方法とフォームを定めさせていただきました。なお、申し込み方法の詳細とフォームにつきましては、当センターホームページ上でご確認ください。